

## 事例の名称：角川大映撮影所スタジオ建替計画

事例の所在地	東京都調布市
発注者	株式会社ビルディング・ブックセンター
応募者	株式会社 久米設計
業務期間	2009年4月～2011年5月

### 【プロジェクトの概要】（書式3の情報）

- 敷地面積：12,650㎡
- 建築面積：1,938㎡
- 延べ面積：4,832㎡
- 構造、階数：RC造一部S造・SRC造 地上6階 地下1階



国内最大級311坪の撮影ステージ



SOUTHWEST VIEW



WEST VIEW

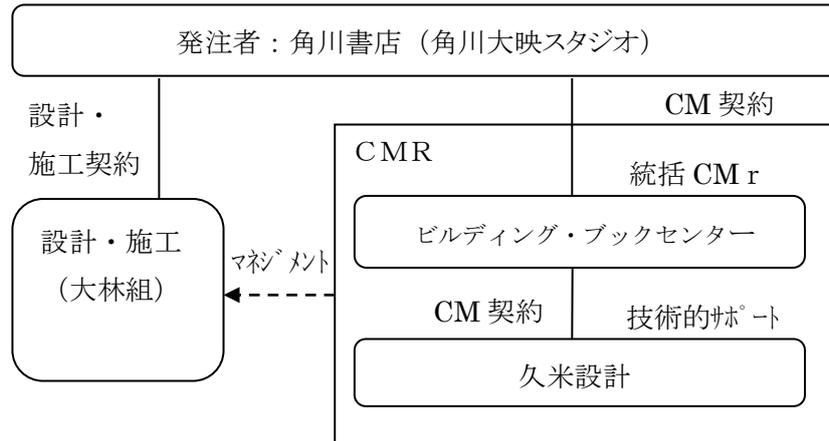
## 事例の名称：角川大映撮影所スタジオ建替計画

### 【プロジェクトの取り組み体制】(書式4の情報)

・CMRは角川グループの不動産の運営管理及び支援業務を行っている会社である株式会社ビルディング・ブックセンターと株式会社久米設計が一体となり、主にビルディング・ブックセンターが発注者側のマネジメントを、久米設計が技術的なマネジメントを行った。

(成果)各フェーズにおいて、久米設計がインハウスのCMであることのメリットを最大限活かすべく、CM担当者のみではなく、最新の情報や優れた技術を持った設計者や、工事監理者が対応することによって、CMでありながら、設計事務所のノウハウが活かされた設計及び施工品質の実現に寄与したと考えている。

<プロジェクト組織図>



### 【プロジェクト目標と達成度】(書式5の情報)

1. 角川映画が有する専門的なノウハウを取り入れる事で、高品質の撮影スタジオを実現
2. 施工者提案を第三者性をもってチェック
3. 発注者の技術的補完
4. 総合図を事前チェックし、ランニングコストを極力低下させる施設の実現
5. 目標予算内での発注と、実施設計・施工段階での工事費増減を目標予算内に収めるコストマネジメント
6. 工事工程の厳守

(成果) 詳細なデザインレビュー、課題整理表・設計変更管理表を活用することによって、高品質の撮影スタジオを実現

### 【建設生産システムへの関与】(書式6の情報)

1. 発注形式を検討し、実施設計および施工会社の選定
2. 工事費確定までの手順等の策定

(成果) 発注者の社内的な透明性を確保した上で、満足できる工事費で既存施設の施工会社への発注が可能となり、撮影所担当者の望む施設の品質、施設全体の一体性の確保が実現された既存施設でのノウハウを、設計・施工に活用することが可能となり、過去の経験を活かした効率的な設計を実現。